

桐生西ロータリークラブ週報



2013-14年度RIテーマ **ロンD.バートンRI会長**
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 阿左美博 広報活動委員長 家住慧路 広報活動委員
 幹事 高森 勉 クラブ会報・雑誌担当 金子福松 根本正則・船戸義澄
 羽鳥 隆(歴史編集・IT・CICO担当)

No. 1917

2013年11月8日発行

第2036例会 (2013・11・1) 報告

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 幹事報告 |
| 2. 国歌斉唱 | 8. 次次年度会長・次年度理事役員候補者の発表 |
| 3. 四つのテストソング | 9. 食 事 |
| 4. 来訪者紹介 | 10. 委員会報告 |
| 5. 米山奨学金贈呈 | 11. ロータリー財団月間に因んで |
| 6. 会長報告 | 12. 点 鐘 |
- 例会終了後定例理事会開催

◆ピジター

桐生RC
 米山奨学生

前原 勝君
 王 蒙 懿 さん

◆米山奨学金贈呈

米山奨学生
 王蒙懿さん

11月分の米山奨学金
 を贈呈しました。



阿左美会長

◆会長報告

- 10月11日の例会から3週間振りの通常例会です。皆様にはその間、桐生5RC合同ガバナー歓迎会、地区大会に多数ご参加頂きまして、ありがとうございました。地区大会では、東郷年度の実績に対し4つ賞を頂きました。皆様に表彰状を回覧いたしますので、ご覧下さい。
 また、地区大会の前日26日(土)には、地区指導者育成セミナーとRI会長代理晩餐会が開催され、東郷直前会長と会長幹事の3名で出席いたしました。
- 30日(水)夜、桐生グランドホテルで、桐生5RC会長幹事会を行いました。当クラブが幹事クラブとして開催しました合同ゴルフコンペとガバナー歓迎会の決算報告等を行い、承認されました。また、ゴルフのチャリティ募金の寄贈先については、当クラブに一任頂きました。ご協力頂きました会員皆様へ、ご報告とお礼を申し上げます。
- 明日土曜日、梅田『清風園』にて、家族会秋の昼食会を行います。会員お様12名にご参加頂きます。設営を担当していただきましたクラブ運営委員さんと私もオプザーバーで参加する予定です。
- 3~4日、ライラ研修が、館林の赤羽公民館・普濟寺・つつじヶ丘パークインで開催されます。当クラブから奉仕プロジェクト委員長の乾会員と、希望の

- 家勤務のファトマニタさん、向田会計事務所の和田君、あすかセレモの小野澤さんの3名の研修生が参加されます。乾委員長、宜しくお願ひいたします。
- 福島県浪江町から功労賞を受賞することになり、3日、花房理事、中野SAA、私の3名で頂いて参ります。
 - 5日(火)、友好クラブの栃尾RCを訪問することになり、夜間例会に締結時会長の根本パスト会長始め、13名で出席して参ります。また、翌日は両クラブ合同ゴルフコンペを行い、当クラブから7名が参加します。参加ご協力いただきます会員皆様、ありがとうございます。
 - 6日(水)に第1回地区補助金委員会が開催され、下井田地区補助金委員長が出席されます。

◆幹事報告

高森幹事

- ◇本日例会終了後、1Fで理事会を行います。
- ◇地区大会で配布されました「私のロータリーモメント」に当クラブから5名の投稿が掲載されております。矢野PG、下井田地区補助金委員長、金子パスト会長、正田会員、そして私です。どうぞお目通し下さい。
- ◇ロータリーの友11月号と地区大会配布資料「ロータリーとは」を配布致しました
- ◇ガバナー月信11月号とよハイライトよねやま163が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇武井善作会員よりニューモラルNo.531を15部戴きました。
- ◇11月のロータリーレートは現行通り1ドル100円です。
- ◇2013年規定審議会にて決定した各種規定を反映した日本語版標準ロータリークラブ定款のファイルが入手可能となりました。(詳しくは事務局へお問い合わせ下さい。)
- ◇下記のものが届いております。
 - ・地区茶の湯研修会のご案内(11/30前橋市日吉町「にしお」)
 - ・栃尾RCからクラブ現況報告書
 - ・正田年度地区資金会計報告書
 - ・地区より「ロータリー世界大会参加のお勧め」のパンフレット
 - ・藤岡RCより「第14回少年少女合唱団群馬県フェスタティバル」のご案内とポスター

・モラロジー生涯学習セミナーのご案内(各テーブルに配布)
◇例会変更のお知らせ

桐生RC 11/4(休) 前橋東RC 11/9、11/17、11/28(休)
桐生南RC 11/13 前橋西RC 11/22(休)
高崎ソフオーRC 11/22、11/29 富岡RC 11/6
富岡かぶらRC 11/23 富岡中央RC 11/14
藤岡RC 11/31 藤岡南RC 11/1
沼田RC 11/19 安中RC 11/19、11/26

◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 10/7、10/17 桐生中央RC 10/10
桐生南RC 9/25、10/2、10/9、10/17 桐生赤城RC 10/8
栃尾RC 7/9、7/16、7/23、7/30、8/6、8/20、8/27、9/3、9/19

◆次次年度会長・次年度理事役員候補者発表

阿左美会長より次次年度会長候補者の、向田会長エレクトより次年度理事役員候補者の発表が行われました。候補者は下記の通りです。

2015-16年度	会 長	近藤 幸利君
2014-15年度	副会長	前原 榮一君
〃	理 事	正田 恵一君
〃	理 事	下井田秀一君
〃	理 事	新木 明夫君
〃	理 事	霜村 年勇君
〃	理 事	奥村 勉 君
〃	会 計	小林 恵司君
〃	幹 事	横塚 直人君

◆事務局の清水さんから会葬お礼

この度の私の母の葬儀に対しまして、桐生西ロータリークラブの皆様から過分なるご厚情を賜り、また、たくさんの方の御会葬にお忙しい中、御会葬を頂きまして、誠にありがとうございました。母を亡くした悲しみ以上に、皆様から頂きました温かいお心遣いに、大変感激し感謝しております。何一つ親孝行の出来ない娘でしたが、西ロータリークラブの皆様のお陰で、最後の最後に母を喜ばす事が出来た様に思います。この度は、皆様、本当にありがとうございました。

◆食事メニュー 1310キロカロリー

揚げ春雨のサラダ、南瓜とさつま芋の挽肉あんかけ、牛肉とピーマンのオイスターソースの炒め、白飯、香の物、干し海老と白菜のスープ、杏子のゼリー

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

新木出席担当

総数52名(免除者9名の内5名出席の為4名を除く)
出席率対象者48名、出席率対象者出席人数38名
欠席者10名(内前マイク2名) 出席率83.33%
前々例会修正出席率87.23% (最終欠席者6名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

松原ニコニコBOX担当

たびたびお邪魔いたします 桐生RC・前原君
下井田さん卓話ありがとうございます
坪井君、前原君、中野君、向田君、松原君、霜村君、七五三木君、江原君、天沼君
5RC、地区大会には理事・役員・会員皆様には大変お世話になりました 阿左美君
地区大会大変お世話になりました 高森君
地区大会に出席させていただきました 金子君
阿左美会長、高森幹事、地区大会お世話になりました 東郷(庸)君
結婚祝いありがとうございます 小林(聡)君
阿左美年度第2回ゴルフコンペよろしく 栗原(幸)君
斎藤(政)さん今夜は宜しくお祈りします 新木君
孫娘の7歳のお祝いをしました 奥村君
お久しぶりです 野田君

リサイクル募金ありがとうございます 船戸君
母の葬儀に際し会員皆様に感謝申し上げます
事務局・清水さん

◇ロータリー財団

江原R財団担当

財団月間です。卓話させていただきます 下井田君
下井田さん卓話楽しみにしています
坪井君、前原君、中野君、向田君、松原君、天沼君、金子君、家住君、栗原(幸)君、乾君、花房君、船戸君
三週間振りの通常例会です。また明日の家族会担当委員さん、よろしくお祈りします 阿左美君
地区大会お世話になりました 東郷(庸)君
結婚祝いありがとうございます 小林(聡)君
斎藤(政)さん今夜は宜しくお祈りします 新木君
休みが多くて申し訳ありません 奥村君
今月はロータリー財団月間です 江原君
ロータリー財団月間に当たり 金子君

◇米山BOX

栗原(幸)米山奨学担当

前原さん、メイクありがとうございます 花房君
下井田さん卓話ありがとうございます
坪井君、前原君、向田君、松原君、栗原(幸)君、船戸君、石川君、天沼君
来週の栃尾RC訪問の関係会員の皆様ありがとうございます 阿左美君
地区大会お世話になりました 東郷(庸)君
地区大会最後まで残ってくれた方ご苦労様です 家住君
結婚祝いありがとうございます 小林(聡)君
斎藤(政)さん今夜は宜しくお祈りします 新木君
王さんようこそお出で下さいました。日本での自動車免許の取得おめでとう 奥村君

□ゴルフ部

栗原(幸)ゴルフ部長

阿左美年度第2回ゴルフコンペを、11月21日(木)に開催します。場所は城山カントリー倶楽部です。多数のご参加をお願い致します。

□広報活動委員会

◇クラブ会報・雑誌

金子クラブ会報・雑誌担当

ロータリーの友11月号について解説いたします。先ず、表紙は横縦2つとも、8月号から会員の素晴らしい応募写真で飾っております。横組みは岡崎南RC・大須賀予悳子会員撮影の「お餅つき」というタイトルで、笑顔で杵をふるっているサリー姿の女性は、インドの科学者だそうです。縦組みの方は、横浜西RC・麻生繁会員の「奈良公園(鷺池)浮見堂」で、六角形の浮見堂を背景に鷺池の静かなたたずまいをねらって撮影したとの事です。詳細の解説は縦組み31頁掲載されていますので、ご一読下さい。

今月はロータリー財団月間です。横組み3頁にR I指定記事「R I会長メッセージ～世界でよいことをするために～」が掲載されています。パートナー会長は、ロータリーの奉仕で自分がかき立てられたのは、ロータリー財団だと述べています。私達の財団の目的は「世界でよいことをしよう」です。新しい補助金モデルを利用して、可能な限り継続する方向でたくさんの方のよいことをしましよと奨励しています。7頁からは、ロータリー財団月間にあたり特集を組んでいます。新しい補助金システムで、色々と活動している事例が掲載されています。それから20～25頁はインターアクターの頁です。11月4～10日は世界インターアクト週間ですので、様々な活動を紹介しています。26～27頁は「よねやまだより」で、今月号からは、現役の米山奨学生から寄せられた体験談をもとに、ロータリアンとの絆を紹介しているシリーズ「ありがとう、ロータリアン!」をお届けしますとの事です。29頁にはあすかRCの東日本大震災の支援活動が載っています。30頁には「ポリオ

撲滅まであと少し」として最新情報が載っています。

縦組みの4～8頁には、2530地区IMの講演要旨「放射能ゼロ米への挑戦」として、自分の子どもに放射性物質の入ったものは食べさせないという親の思いで、農家の土地改良に奮闘している様が掲載されています。それから9～12頁の「わがまち...そしてロータリー」は、10月号からスタートした今年度の新連載です。ロータリーを通じて地域との関わりを紹介しています。今回は名古屋市です。また、13～17頁は「友愛の広場」「バナー自慢」、18～19頁は「卓話の泉」、20～21頁は毎回の俳壇・歌壇・柳壇、22～30頁は「ロータリーネットワーク」で会員皆さんの投稿の頁です。各会員・各クラブの個性溢れる意見や活動を紹介しています。

どうぞ皆様、ゆっくりお読み下さい。

ロータリー財団月間に因んで



地区補助金委員長
下井田秀一君

地区補助金委員長を拝命して2年目になりました。ロータリー財団の実務担当の様な事をしております。

本日は、ロータリー財団月間に因んでR財団全般について、そして最後の方に、私が担当しております地区補助金についてお話ししたいと思います。

先ず、R財団の使命についてですが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を目的にしております。違う言い方をすれば「世界でよいことをしよう」ということになります。

R財団は入口と出口、つまり集め方と使い道の両面から見ないといけません。先ず入口についてですが、会員各々からの拠金は、通例、年次基金に入ります。「毎年あなたも100ドルを」とよく耳にしますが、何故か当地区も日本の他地区も目標額が150ドルとなっています。その経緯は、既に昨年度の日本の実績が会員1人130ドルとなっており、それを下回る数字を目標額にするのはおかしいだろうという事と、その様な話が出た頃のレートが1ドル80円位だった事が理由のようです。来年以降も日本が150ドルを目標にするかどうかは今の時点ではわかりませんが、今年度の目標額は150ドルで、殆どが年次基金に入ります。

集まった年次基金の50%が国際財団活動資金(WF)へ、残りの50%が地区財団活動資金(DDF)に使われます。当地区が2,000万円集まったとすると、一旦R財団に入金され、その内の1,000万円がWFへ、残りの1,000万円がDDFとして地区へ戻されます。更にDDF1,000万円は地区補助金とグローバル補助金に500万円づつに分けられます。それではWFは何に使われるかというと、グローバル補助金に上乗せして500万円がRIから支給されます。グローバル補助金は以前のマッチング・グラントと考えて下さい。ですから、グローバル補助金に地区が500万円拠出したら、WFから同額の500万円が支給され、合計で1,000万円のプロジェクトが出来る事になります。この様に、当地区が集めた2,000万円の内、最大で75%に当たる1,500万円が、プロジェクト資金として使うことが出来ます。

ここでおさえて頂きたいことは、年次基金は3年間運用資金として使われますので、3年後にDDFとして戻って来ます。

次に恒久基金についてですが、これは元金はそのままで、利息だけ使います。当クラブでは、マルチプルフェローを受賞された方で、ご本人の了解があれば、恒久基金に送金しているそうです。

年次寄付が1,000ドルに達するとポールハリスフェローに、2,000ドルに達するとマルチプル・ポールハリスフェローに、3,000ドルで第2回マルチプルフェローとなり、10,000ドルになると大口寄付者となります。一遍に大口寄付者になる方も居られるそうです。また、恒久基金が1,000ドルに達した方は、ベネファクターという称号が与えられます。

以上の様に、地区補助金には皆様の年次寄付の25%が使えます。一方、グローバル補助金はWFと併せると50%使えますが、予算が30,000ドル以上の大きなプロジェクトでなければいけませんし、非支援国にRCがある国でなければいけません。

その他に、パッケージ・グラントというものがあります。殆ど日本ではこれを行っておりません。グローバル補助金とパッケージ・グラントによるすべてのプロジェクトは、以下のロータリーの重点分野のいずれかに該当しなければいけません。

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

また、持続可能性がなければいけません。

それから、地区補助金・グローバル補助金などを使って奨学金にも使うことも出来ます。当地区は未来の夢計画になってから奨学生を募集しておりません。主な理由は、財源の問題からです。

R財団の大きな活動としてポリオ撲滅があります。ロータリーを代表する最大のプロジェクトとして理解して頂きたいと思います。

その他にも、職業研修チーム(VTT)の支援や、ロータリー平和フェローシップの提供なども行っています。

最後に、私が担当する地区補助金委員会の役割についてですが、せっかく有る予算を上手に使う様、また、クラブの活性化と公共イメージの向上に役立てて頂ける様、尽力しております。各クラブが立案したプロジェクトを、様々な制約をクリアしながら適合させ、より良いプロジェクトとなる様にご協力する事だと思っています。

各分区の担当委員に、何でも早めにお声かけ下さい。

理事会報告 11月1日

1. 桐生赤城RCとの合同夜間例会は、2月後半の日程で計画していただくよう、申し入れを行う。
2. IMは、桐生の他クラブの意向にならうことを前提に、3月28日の例会を変更することを承認し、会費については懇親会を行わずに低額にすることを申し入れる。
3. 大間々群銀会のピアノコンサートの後援を承認する。
4. 事務局のパソコンは見積もりをとって検討する。
5. 事務局のコピー機リース満了を控え他社の見積もりをとって検討する。

《次例会予告》

11月15日(金) 外部卓話

(有)西桐生薬局 代表取締役 北爪澄夫様

阿左美年度 **家族会行事・秋のお食事会** 開催



家族会会長 阿左美信江さん
家族会運営担当 花房一江さん

家族会“秋の食事会”が、梅田『清風園』にて、11月2日(土)に開催されました。当日は、11時20分にお迎えのマクロバスに乗って、プリオパレス第2駐車場を出発し、正午少し前に会場に到着しました。参加された奥様は11名でした。

本会の設営を担当された天沼一夫クラブ運営委員さんの司会進行により、家族会会長の阿左美信江さんの挨拶、続いて阿左美博クラブ会長の挨拶があり、家族会運営担当の花房一江さんの乾杯のご発声で、超豪華な秋の会席料理を、楽しい歓談を交えて堪能致しました。

食後にはソプラノ歌手（峰岸志帆さん、伴奏・奈良由紀子さん）によるティータイムコンサートが開催され、日本の秋の名歌や東日本復興支援ソング『花は咲く』などを演奏され、最後に『川の流れるように』をみんなで歌い、素晴らしい時間を過ごす事ができました。

お腹も心も一杯に満たされ、花房孝道クラブ運営委員長の閉会の言葉でお開きとなり、紅葉をバックに全員で記念写真を撮りました。帰りのマクロバスは、本町通りを通過して、桐生新町の重伝建を見学するなど、中味の濃い食事会でした。



福島県・浪江町の功労者表彰を受賞

11月3日(日)の文化の日に、福島県浪江町の功労者表彰式が、二本松市の二本松御苑で行われ、阿左美博会長、花房孝道理事、中野幸三郎SAAの3名で出席し、表彰状と記念品を頂いて参りました。

この受賞は、2011年のクラブ創立40周年記念事業で、浪江町の震災遺児11名に学用品を寄贈すると共に励まし、2013年3月の三回忌にあわせてお見舞いを行う等の善行に対して、贈られてものです。



RID2840地区 第13回 ライラ研修会 に参加

2840地区では13回目（通算33回）のライラ研修が11月3～4日(日・祝)に、館林市の赤羽公民館と普済寺（研修会場）とつつじが岡パークイン（宿泊等）で開催されました。当クラブから奉仕プロジェクト委員長の乾和久君が、研修生として希望の家勤務のファトマニタさん、向田会計事務所の和田光人君、あすかセレモの小野澤友子さんの3名が参加しました。

詳しい研修内容は、11月22日(金)の第2039例会で、3名の研修生から報告していただくことになっております。



(株) 藤井 経営

常務執行役員 小林 恵司

伊勢崎市宮子町3220

TEL 0270-25-7696

(有)プラスツーリズム

代表取締役 小林 聡

桐生市仲町2-11-23

TEL 0277-20-8511